

ラオス小児医療プロジェクト

活動団体／認定 NPO 法人 世界の医療団

2016 リサーチミッション

2015年末まで実施していたチャンパサック県スクマ郡およびムラパモク郡のプロジェクトでは、小児の検診・受診率が向上し、地域の保健局や村落健康普及員による自主的な活動が継続されるまでになり、資金援助にとどまらない技術支援を重視する事業への高評価から他県での展開に話題が及び、候補県でのリサーチ実施に向けて協議が進みました。

写真：村落健康普及員と村長に聞き取りをする県保健局、郡保健局、MdM(世界の医療団)チーム



ミッション名称	ラオス小児医療 新規プロジェクト・リサーチミッション
活動時期	2016年1月～ 2016年12月(1年間)
地域	ラオス フアパン県 ソン郡・フアムアン郡
全体目標	将来的に地域による主体的で持続可能な小児医療研修や健康普及活動が継続していくこと
具体的な目標	2012年から約3年間、ラオス南部のチャンパサック県スクマ郡・ムンラパモク郡において実施してきた小児医療の基盤強化プロジェクトのノウハウを活かした活動を新たに展開する活動地域の選定。
期待される成果	● 医療施設スタッフの小児医療診療技術の向上 ● 村落健康普及員の知識の向上

活動内容・実施状況

- 1月**
 - 新規事業に向けての情報収集、対象地域の絞り込み
 - 東京事務所にて打ち合わせ
- 2月**
 - 新規事業候補地(フアパン県・ポンサリー県)訪問・基本情報収集(他団体事業地域の訪問、保健省との話し合い他)
 - 新規事業候補地リサーチ、チャンパサック県事後モニタリング実施のための諸手続き
- 4月**
 - 新規事業候補地フアパン県(ソン郡)にて第1回医療調査実施(小児科医および現場スタッフ)
- 5月**
 - 東京事務所にて方針決定会議：フアパン県での事業実施
 - フアパン県保健局への第1回リサーチレポート提出
- 6月**
 - 新規事業候補地フアパン県(フアムアン郡)にて第2回医療調査実施(県・郡保健局および現場スタッフ)
 - フアパン県保健局への第2回リサーチレポート提出

ラオス小児医療プロジェクト

活動団体／認定 NPO 法人 世界の医療団

2016 リサーチミッション

活動内容・実施状況

- 7 月**
 - 事業内容提案書(案)をフアパン県保健局に提出およびディスカッション
 - 東京本部スタッフによるフアパン県視察訪問・県保健局／県副知事表敬訪問
 - 郡保健局の訪問およびディスカッション
- 8 月**
 - 活動内容具体化のための県保健局・郡保健局(2箇所)の訪問
 - 郡知事への表敬訪問と進捗報告
- 9 月**
 - MoU(ラオス保健省・外務省とのMemorandum of Understanding)の起案
- 10 月**
 - 県レベルでのMoUドラフティング会議(フアパン県)
 - 県レベルのMoUドラフト承認書発行
- 11 月**
 - 中央保健省にMoUドラフト提出
 - 新規事業のスタッフリクルート完了
- 12 月**
 - 中央保健省・外務省とのMoUドラフティング会議(ビエンチャン)



写真: ①ヘルスセンターの訪問風景(フアパン県) ②病院での記録管理がどのように行なわれているかを確認(フアパン県) ③村落健康普及員の自宅を訪ね聞き取り調査や管理する医療品類をチェック(フアパン県) ④村落の水道普及の状況なども確認(ボンサリ県)

活動の成果

2016年の前半から調査で活動地域の選別を行い、最終的に県保健局等との話し合いを経て、活動実施地域をフアパン県フアムアン郡とソン郡に決定することができました。また、2017年1月には中央外務省よりMoU 最終承認、県・郡保健局とプロジェクト開始ミーティングを開催し、2017年2月に活動を開始することができました。